今週は What's まちづくり 特別編

今さら聞けない地域活動の疑問・質問

ワタシ やってます！ | 探検隊が 体験たい！ | 聞かせて 地域の元気モン

vol. 5

もっと知りたい！熊本市 KUMAMOTO CITY

まちづくり探検隊

今回のまちづくり探検隊は、「What'sまちづくり」特別編。熊本市と中央区で"地域づくり"を担当する部署を訪ね、市の地域コミュニティ活動を担う「校区自治協議会」と「町内自治会」について話を聞きました。

「校区自治協議会」って何？「町内自治会」って、どんな活動をしているの？

「校区単位のまちづくり」に欠かせない"地域の要"

私たちがお答えします！

熊本市地域活動推進課・地域づくり班
福永雪乃さん（右）

熊本市中央区総務企画課・地域班
塚本美香さん（左）

「校区自治協議会」は、各町内自治会をはじめ、校区の社会福祉協議会、女性の会、老人クラブ、青少年健全育成協議会、地域公民館、防犯協会などの各種地域団体で構成されています（左図参照）。

かつては市内の町内自治会や校区の各種地域団体は、別々に活動していました。しかし、平成16年から校区自治協の設置が進み、各種地域団体がヨコのつながりを大切にしながら、地域活動の推進や地域課題への対応を行い、さまざまなまちづくりに取り組んでいます。熊本市には現在、92校区・4地区があり、その全てに校区自治協が設置されています。

美化・清掃や防犯灯管理…多岐にわたる分野で活動

校区自治協の中核を担うのが町内自治会。町内の美化・清掃や防犯・交通安全、地域のごみステーションや防犯灯の管理、夏祭りといったイベントを通じた住民交流の場づくりなど、さまざまな分野で活動しており、地域のコミュニティーづくりに大きく貢献しています。ただ、近年は役員の高齢化や担い手不足のほか、町内自治会の加入率低下（現在、熊本市の町内自治会加入率は85％程度）などが課題となっています。

"地域の要"ともいえる町内自治会の活動ですが、それが成り立つのは地域で暮らす一人一人の協力があればこそ。皆さんもぜひ、町内自治会などの地域活動に興味を持って、「自分にできること」を探してみませんか。

校区自治協や町内自治会に関するお問い合わせは
☎096(328)2036
「市民生活部地域活動推進課（地域づくり班）」または、各区の総務企画課まで

町内や校区で行われるさまざまな活動や取り組みに町内自治会が関わっています！

※写真はイメージです

「地域」と「世代」をつなぐ 町内自治会を知って、参加して！

町内自治会があることのメリットは？

●ごみ出しのルールを周知したり、ごみステーションを管理したりして、清潔に保っています。
●定期的に町内や校区内の防犯パトロールを行って危険箇所をチェックし、犯罪抑止や交通事故防止に寄与しています。
●町内自治会が開催するさまざまな活動に市民が参加することで、地域に"顔見知り"ができ、世代間の交流を図れます。

地域は若い力とアイデアを求めています！

20～40歳の若い世代にとっては、町内自治会やその他の構成団体での活動は、「まだまだ先の話」「参加しても何かメリットがあるの？」と思う人も多いでしょう。しかし、例えば女性の場合、子ども会やPTAを通じて知り合った"ママ友"と一緒に活動するのが楽しくて、そのまま町内自治会活動に参加する人もいます。

また、校区自治協の各種団体の皆さんは、若い世代の行動力やアイデアを待っています。最近、増えている「おやじの会」など、"お試し"的に地域活動に関わることで、地域団体とのつながりや信頼関係が生まれ、若い世代の意見も取り入れられやすくなります。

「まちづくり探検隊」は、すばいすウェブサイトでも見られます。ご感想や意見はウェブのフォームから受け付け中！ ウェブページへのアクセスはコチラ！

PR お問い合わせ 熊本市地域政策課 ☎096(328)2031(月～金曜8:30～17:15) chiikiseisakuka@city.kumamoto.lg.jp